

サマーキャンプ2012

古高松校区子ども会育成会
平成24年8月22日

地引網体験

夏休み最後の日曜日、125名の親子の参加をいただき、夏の行事「サマーキャンプ2012」を開催しました。

今回のメインイベントは「地引き網体験」です。バス3台を貸し切り、津田海岸へ向かいました。当日は、折しも南海洋で2つの台風が猛威を振るい、普段はおだやかな瀬戸内海も大荒れで、開催が危ぶまれたのですが、地元漁協の皆様の計らいで、波のおだやかな海岸に会場を移して無事実施に至りました。

ほとんどの参加者が地引き網は初体験です。全長何百メートルもある網を、子どもたち70人が力を合わせて引っ張ります。最初は網を引っ張るばかりで魚がほとんど見えないのですが、すべての網が地上にでる間際になると、次々に魚が姿を現しました。キス、ヒラメ、イカなどの小さな魚から、タイやタコなど大型の魚も、そして中には、オコゼという毒を持った危険な魚も混じっており、子どもたちは大はしゃぎです。地引網体験終了後は、会場をベッセル大内に移し、今回水揚げされたお魚を使ったお汁等を昼食にいただいた



キンボールスポーツ教室

午後からは香川県キンボールスポーツ連盟の方の指導をいただき、「キンボールスポーツ大会」を行いました。

キンボールとは、カナダが発祥のニュースポーツで、1.2mもある巨大なゴムボールを使います。最初は、「楽勝！」と誰しも思ったのですが、実際プレイしてみると、なかなか思い通りには扱うことができません。それでも、指導員から順を追って遊び方を教えていただき、1時間も



しないうちに、みんな上手にボールを扱えるようになりました。

後半は、4人チームに分かれて実際に試合を行いました。キンボールスポーツは「弱いもの攻撃できない」「大きな声を出さないといけない」など、運動神経の良し悪しに関わらず、楽しんで参加できる工夫がされており、大人と子どもが対戦しても互角に戦うことができます。1試合6分と短い時間時間でしたが、親子一緒になって汗を流して楽しむことができました。